

広 行 監 第 2 号  
令和 8 年 7 月 2 4 日

湖北広域行政事務センター  
管理者 松居 雅人 様

湖北広域行政事務センター  
監査委員 安原 徹  
監査委員 矢野 邦昭

令和 7 年度湖北広域行政事務センター一般会計歳入歳出決算  
および基金運用状況審査意見書の提出について

地方自治法（昭和 2 2 年法律第 6 7 号）第 2 3 3 条第 2 項および第 2 4 1 条第 5 項の規定に基づき審査に付された令和 7 年度湖北広域行政事務センター一般会計歳入歳出決算および基金運用状況について審査を終了したので、その意見書を次のとおり提出します。

# 令和 7 年度 湖北広域行政事務センター一般会計 歳入歳出決算審査および基金運用状況審査意見書

## 1. 審査の対象

- (1) 令和 7 年度湖北広域行政事務センター一般会計歳入歳出決算
- (2) 令和 7 年度湖北広域行政事務センター一般会計歳入歳出決算事項別明細書
- (3) 令和 7 年度湖北広域行政事務センター一般会計実質収支に関する調書
- (4) 財産に関する調書

## 2. 審査の期間

令和 8 年 7 月 1 0 日

## 3. 審査の方法

令和 7 年度湖北広域行政事務センター一般会計歳入歳出決算書および同事項別明細書、実質収支に関する調書、財産に関する調書について、関係帳簿、証憑書類等と照合を行い、計数の正確性、予算の執行状況の適否について審査を行いました。

## 4. 審査の結果および意見

### (1) 全般事項

審査に付された令和 7 年度湖北広域行政事務センター一般会計歳入歳出決算書および同事項別明細書、実質収支に関する調書、財産に関する調書は、関係法令に準拠して作成され、関係帳簿証憑書類等と照合のうえ、さらに内容について検討審査した結果、決算は正確であると認められました。

### (2) 新施設整備運営事業について

新一般廃棄物処理施設整備事業では、令和 7 年度は汚泥再生処理センターとストックヤード棟が完成したほか、ごみ処理施設の用地造成工事や基礎工事が着々と進められており、工事進捗に応じて工事費の支払額が増えたことで、歳出が大幅な増となりました。

この事業は近年の物価上昇の影響を受け、当初の見込額より多くの建設費用が必要だと思われます。物価や貸付金利の上昇傾向は続く見込みですが、常に支出の根拠を明確にし、財政計画を維持されるように努めていただきたいと思います。

また、新施設の稼働後は、公会計を活用した財務分析や P F I 事業者のモニタリングを実施していくための管理能力等、幅広い分野で活躍できるよう職員研修の実施を行うなど、センター職員が十全に能力を発揮できるような体制の構築をお願いします。

### (3) 物価高の影響について

変化が非常に大きい時世の中で急激な物価高となり、センター業務に与える

影響を懸念しています。センターとしては、補正予算等で適宜対応いただいておりますが、常に最新の情報を収集し、適切な予算対応に努めていただくようお願いしたいと思います。

#### (4) 育児休業について

センター職員の中にも、育児休業を取得している職員が複数おられるとの説明を受けました。育児休業や人事異動の関係で計画職員数と比較して、職員数が少なくなる場合、配置職員に過度な負担がないように適切な業務調整をいただきたいと思います。

#### (6) 二重の収入処理について

同一の収入案件について、請求と収入の処理を重ねて行ったとの報告を受けました。3月という年度末の繁忙時に起きた事象ではありますが、管理体制を構築のうえ、再発防止の徹底をお願いします。

#### (6) むすび

センターが担う業務は市民生活の公衆衛生確保のために必要不可欠であり、安定的に処理を継続することが求められます。今後についても、職員が一丸となり、業務が円滑に遂行されることを期待します。

### 5. 審査の概要

#### (1) 決算総括

令和7年度における一般会計の予算総額は、79億4,864万4,000円で、これに対する決算総額は、歳入は79億3,164万8,816円、歳出は、77億7,023万6,063円、歳入歳出差引額、実質収支額は、1億6,141万2,753円となっています。

令和6年度の実質収支額が1億3,424万1,914円であったことから、単年度収支は2,717万0,839円のプラスとなっています。

#### (2) 歳入総括

収入済総額の予算額に対する比率は99.79%となっており、調定額に対する収納比率については、100.00%となっています。

収入総額に対する割合（構成比）については、分担金及び負担金が31.97%、使用料及び手数料が6.38%、国庫支出金が18.21%、財産収入が0.02%、繰入金が2.60%、繰越金が1.69%、諸収入が0.73%、組合債が38.42%となっており、分担金及び負担金と組合債、国庫支出金が収入の8.8割を占める結果となっています。

#### (3) 歳出総括

予算額に対する執行率は97.76%となり、支出済総額は前年度比158.96%となっています。

歳出総額に対する割合（構成比）は、議会費が0.02%、総務費が

1. 54%、衛生費が97.64%、公債費が0.80%となっており、歳出全体において衛生費が多くを占める結果となっています。

(4) 財産に関する調書

ア 土地、建物

災害ストックヤード用地の取得による土地面積の増加 (12096.00 m<sup>2</sup>)

余呉斎苑・西浅井斎苑解体による建物延べ床面積の減少 (△478.29 m<sup>2</sup>)

イ 物品

変更なし

ウ 基金

基金の年度末現在高は、施設整備基金1億9,016万0,921円となっています。